

審議会等の会議録

審議会等名	令和2年度第5回海老名市市民活動推進委員会
開催日時	令和3年3月13日（土） 午前9時30分から午後3時30分まで
場所	えびな市民活動センター ビナレッジ 301会議室
出席者	市民活動推進委員会 8名 堀尾委員長、澁谷副委員長、勝田委員、大島委員、瀬戸委員、川田委員、木下委員、高橋委員 事務局 5名 市民活動推進課長 中島 真二 市民活動推進課 市民活動推進係長 古賀 雅敬 市民活動推進課 市民活動推進係主任主事 加藤 英里 市民活動推進課 市民活動推進係主事 丸橋 千春 市民活動推進課 市民活動推進係主事補 山田 隼
傍聴人数	4人
公開の可否	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部非公開 <input type="checkbox"/> 非公開
一部非公開・非公開の理由	海老名市市民参加条例第13条第1項第3号に該当するため
議題	(1) プレゼンテーション審査の実施要領について (2) プレゼンテーション及び質疑応答 (3) 交付団体の決定及び交付金額の決定 (4) 令和2年度交付団体における事業内容の変更について
資料	(1) 次第 (2) 令和3年度海老名市市民活動推進補助金 《プレゼンテーション審査 実施要領》 (3) 令和3年度海老名市市民活動推進補助金 審査申込団体一覧表 (4) 令和2年度交付団体における事業内容の変更について

○会議の内容

1 開会（事務局）

2 委員長挨拶（委員長）

3 議題

（1） プレゼンテーション審査の実施要領について

各委員が各団体に対して行った採点の結果から平均点を算出し、合否を決定する。合格基準は27点以上とし、基準未滿は補助の対象外とする。

（2） プレゼンテーション及び質疑応答

①【入門編】まなピタネット

事業名称：第1回 学びのビュッフェ

申込額：100,000円

事業内容：講演会、パネルトーク、支援団体情報の発信（Zoom配信）

<発表団体より審査申込事業についての説明>

<質疑等>

（委員） オンラインの講演会で、80名を集めるのは大変だと思います。事前の説明会などは開催されるのですか。

（団体） 以前、所属団体がオンラインセミナーを開催した際には、50名の参加がありました。初めてオンラインセミナーを受講する方が多かったので、受講方法等について事前の練習会を開催しました。今回も、初めて参加される方に考慮し、練習会を開催したいと思っています。

（委員） オンラインであれば当事者も参加しやすいと思うので、よろしくをお願いします。

（委員） 資金源について、補助金と寄付で賄うということですが、寄付を集めるのは大変ではないでしょうか。

（団体） 参加団体に任意で募るほか、興味がある方は一定数いるという感覚があるので、予算分は獲得できる見込みです。

（委員） 補助金があるうちは良いですが、その後は大変になると思います。心配していますが、頑張ってもらいたいです。

（委員） 市への要望とは、どのような内容ですか。

(団体) フリースクールと行政の連携をとっていききたい、という内容です。議会では、そういう場を作っていきたいと教育長が仰っていました。

(委員) 他の市にも、要望はしているのですか。

(団体) 海老名市は受け入れる姿勢があるので、まずは海老名市で前例を作り、他市にも広げていきたいと思っています。

(委員) 県にも要望しているのですか。

(団体) ゆくゆくはしていきたいと思っています。連絡協議会があるようなので、関わっていきたいです。

(委員) オンラインでの配信は、本格的にやるとお金がかかるのではないですか。また、全て自分たちでやられるのでしょうか。

(団体) 外部の業者に委託することは考えていません。自分たちでビデオを撮って編集し、配信します。Zoomのプランでは100名までオンライン参加できるので、Wi-Fiがレンタルできれば、補助金と寄付で賄えます。

<プレゼンテーション終了、採点>

②【入門編】Regain

事業名称：市民向けの生き生き健康づくり「気功体操講習会」

申込額：100,000円

事業内容：ゆっくり体を動かしながらコミュニケーションを取り、運動不足解消や居場所づくり等を目指す。

<発表団体より審査申込事業についての説明>

<質疑等>

(委員) 1回あたりの定員は25名ですが、4月に募集したら固定の方が参加されるのでしょうか。または、毎回募集するのですか。

(団体) その都度、募集します。

(委員) 予定している会場（ビナスポ大多目的室）なら、もう少し人数が入るのではないのでしょうか。

(団体) コロナのこともあるので、少なく見積もった人数で予算を組みました。状況が良くなったら、多くの人を受入れ可能です。

(委員) 補助金は、講師の謝礼に充てる予定ですか。

(団体) 謝礼もですが、会場の割合が大きいです。

- (委員) 補助金の交付が終了したら、どうするのですか。
- (団体) 参加費の 300 円を、もう少し増額したいです。また、広い会場が使えなくなるので、コミセンを使ったりして、経費を節約します。
- (委員) これまで、サークル的な活動がメインだったと思います。会員は 9 名いますが、その方たちだけの活動だと、内輪の活動扱いになります。一般の方を、どのように集めるのですか。
- (団体) 参加したいときはいつでも参加でき、当日参加も可にします。新しいコミュニケーションの場としていきたいです。
- (委員) 11 月末まで教室をやりますが、その後は王先生なしで、コミセンで実施されるのですか。
- (団体) 講習会の時期は、通いやすさで決めました。参加者には、その時期に集中して参加してもらいたいと思います。他の時期に要望があったら、小さい規模で講習会をやりたいと思います。
- (委員) 以前実施されたときは、会員以外の参加はありましたか。
- (団体) サークル形式で、月 1 回、2 時間活動していました。新しく参加される方も全員会員になるので、一般の方というのは居ませんでした。
- (委員) 定員を 25 名としていますが、見込みは未知ですか。
- (団体) 25 名というのは、収支が±0 になる最低ラインです。これより少なくなってしまうたら、赤字になります。マイナスになってしまったら、代表が自腹を切ります。赤字覚悟です。

<プレゼンテーション終了、採点>

③【入門編】交流サロン「童謡・抒情歌を歌う会」

事業名称：交流サロン「童謡・抒情歌を歌う会」

申込額：100,000 円

事業内容：歌をコミュニケーション手段として楽しい雰囲気を作り、外に出かけて人との関わりをもってもらう。また、高齢者が利用できる市のサービス等を紹介する。

<発表団体より審査申込事業についての説明>

<質疑等>

- (委員) この 3 月に実施されたのですか。

- (団体) 資料として提出したプログラムは、過去のものです。
5月からスタートし、年間10回開催します。
- (委員) ここ1～2年は実施していないのですか。
- (団体) 1年間やっていません。
- (委員) チラシを配った反応はありましたか。なかなか広まらないのでしょうか。
- (団体) 始めた当時は、周りに歌う会が多かったので、お茶・お菓子付き1,000円で、ピアニストと私でやっていました。海老名市では集まりが悪く10名くらいでしたが、小田急相模原では20名でした。
- (委員) この会と、他の会との違いは何ですか。
- (団体) 歌のポイントや説明をし、上手くなった気持ちを味わえるようにしています。また、「ゲームソング」を歌うことで、自分がそこにいるという実感が沸きます。ピアニストにはプロを呼んでいるので、すぐキーやスピードを変えることもできます。
- (委員) 会員のことにについて伺います。役員は、他に会計と書記の方がいますが、どういう繋がりの方ですか。
- (団体) 同じく歌を歌っており、歌に関心のある方たちです。
- (委員) コミセンや自治会館で、童謡などを歌っている団体は多くいます。補助金を交付するには、公益性、地域性などが求められますが、その点はどのように説明されますか。
- (団体) 市の「おトク情報」を交えていきます。また、他の団体とは違うレベルの高いところまでもっていきます。参加することで地元海老名を知ることができます。高齢化が進み、介護の問題を抱えている人が多いので、制度を伝える場にしたいです。
- (委員) 市内に、団体はたくさんあります。会費を集めて運営するところが多いですが、今回はその都度参加費を集められるようです。大変だと思いますが、続けていけるのでしょうか。
- (団体) 参加者は毎回集めますが、定着する人もいます。会費を固定しないのは、「行けない回があっても会費を払わないといけな
いのか？」という人への配慮と、音楽の裾野を広げたいという理由からです。

<プレゼンテーション終了、採点>

④【入門編】ハイバリューカルチャーアカデミー

事業名称：書道体験教室

申込額：100,000円

事業内容：文化会館で書道教室を開催する。

<発表団体より審査申込事業についての説明>

<質疑等>

(委員) パフォーマンスの書道と、書道教室でやるような書道ではかなり違うと思いますが、今回はパフォーマンスの書道の教室をやるということですか。

(団体) そうです。大きな紙で書くのも体験してもらいたいと思います。

(委員) 年配の人も参加されるのですか。小学校高学年以降が喜びそうな内容ですが、ターゲットはどの層ですか。

(団体) 体が不自由な人は半紙を使っていただきます。パフォーマンスがきっかけになり、様々な方に興味を持ってもらえたらと思います。

(委員) 教室に参加された方による、一般の前での発表会などはやりますか。

(団体) コロナ禍でできませんが、今後考えていきます。

(委員) 団体名に「ハイバリュー」とありますが、書道パフォーマンスをするからこの名前にしたのですか。

(団体) 書道だけにとどまらず、色々やっていきたいと思います。

(委員) 申請内容が、書道教室の支援に見えます。どこをどうしようとしているのですか。

(団体) 一般的な書道教室を変えていきたいと思います。例えば、文化会館の大きな壁を使って書いたりして、普段の書道教室ではできない体験をしてもらいたいと思います。

(委員) 書道家さおりさんの魅力は何ですか。

(団体) 書道のパフォーマンス性に感動しました。

(委員) 組織の名簿に名前がある方は、どのような関係の方ですか。

(団体) 市のゴミ拾いのボランティア活動で知り合った方と、自分と一緒に柔道をやっていた方です。

(委員) 本日はいらっしゃらないのですか。

(団体) 来る予定でしたが、体調不良で来られませんでした。

- (委員) プレゼンテーション資料にある団体紹介の写真は、メンバー以外の方もいるどこかの宴会のようですが、この写真は敢えて使われたのですか。
- (団体) メンバーを増やしたいと思っており、参加してくれそうな方たちと撮った写真になります。
- (委員) 書道は、学びだと思っています。パフォーマンスを意識した書道教室で、どなたでも参加できるということですが、継続して通わないと学びが弱くなるのではないのでしょうか。きっかけを作る10回なのですか。また、人数分の用具を用意されるということですが、その場で急に参加するというのは難しいのでしょうか。
- (団体) 学びに到達できればよいですが、まずは書道に触れる機会にしたいと思います。
- (委員) 講師は誰ですか。
- (団体) 書道家のさおりさんです。
- (委員) さおりさんは、毎回来るのですか。
- (団体) 毎回来てくれます。
- (委員) ハイバリューカルチャーアカデミーという名前で、設立目的が「子どもから高齢者まで幅広い世代に日本の文化の素晴らしさや、深遠さを伝える」とありますが、団体紹介で柔道の人たちや飲み会の写真があるというのは、違和感があります。スポーツもやられるのですか。書道の団体なのですか。
- (団体) 代表自身はスポーツもやりたいと思っていますが、最初は書道だと考えています。
- (委員) 事業概要にて、書道教室と書道パフォーマンスを実施するとありますが、どういうことですか。パフォーマンス後に、パフォーマンスをしたさおりさんから書道を習えるということですか。それとも、書道教室後に、さおりさんのパフォーマンスがあるのですか。
- (団体) 最初は書道教室をやりますが、ゆくゆくはパフォーマンスをやりたいと思っています。

<プレゼンテーション終了、採点>

⑤【入門編】えびなメサイアの会

事業名称：えびなメサイアの会

申込額：100,000円

事業内容：ヘンデル作曲のメサイア全曲を通じて、海老名市の音楽文化の活性化に貢献することを目的とする。演奏会で一緒に歌う人を募集し、11月に本番を実施する。

<発表団体より審査申込事業についての説明>

<質疑等>

(委員) 今年の11月は、実施できそうですか。活動を一度中断されたということですが、どう立て直しをされていくのでしょうか。

(団体) 現在は練習を中断していますが、緊急事態宣言が解除されたら参加する、という意思表示を頂いています。団体としても、また募集していきます。また、市民音楽祭で、広く呼び掛けていきます。

(団体) 練習は一時中断していますが、練習自体は昨年7月から12月まで、人数を減らしたり間隔を空けたりして行っていました。メサイアを歌いたい人は、意欲があり、熱量があります。

(委員) 1,100名入るホールですが、集客の見込みは300人です。寂しい感じがすると思います。

(団体) 感染症対策で、少なめにしています。

(委員) 50周年事業とありますが、市から出演を要請されているのですか。

(団体) こちらから出演希望をしているものです。マークは、申請をして許可が下りれば使用することができます。

(委員) 海老名市の後援を申請する予定はありますか。

(団体) あります。

(委員) 今後は、チケット収入で活動するのですか。または、会費を集める形で活動するのですか。

(団体) 回数を重ねて、どういう形になるか考えていきたいです。まずは、限られた中で公演を実施するのを目標にしています。今後人数が変われば、方法も変わっていくと思います。

(委員) 参加者は、経験者に限るのでしょうか。

(団体) 歌いたい方は誰でも参加でき、経験は問いません。

(委員) 会費は4,000円なのですか。

(団体) そうですが、練習できない回分の減額を検討しています。

(委員) 指揮者謝礼は、1回 15,000円×16回分ですか。

(団体) その通りです。

<プレゼンテーション終了、採点>

⑥【入門編】えびなユース合唱プロジェクト

事業名称：ユース合唱フェスティバルえびな vol.3

～横山潤子作品を歌おう♪～

申込額：100,000円

事業内容：合唱祭を開催し、市内で合唱活動に励む方々が団体を越え交流することで、海老名市全体の合唱文化や地域の活性化を目指す。出演者は、市内中高の合唱部、一般団体等。来場者は、市内全ての方が対象。

<発表団体より審査申込事業についての説明>

<質疑等>

(委員) 4月に入ってすぐの事業ですが、実施できそうですか。

(団体) 緊急事態宣言がさらに伸びたら、夏は中高生のコンクールがあり、4月を逃すと1～3月ごろになってしまうので、難しいと考えています。また、教育委員会から部活動を止められたりした場合も、できません。

(委員) チケット収入は500円×200名の見込みですが、前回の実績はどれくらいでしたか。

(団体) 前はゲストの合唱団が良かったので、324人で17万の収入がありました。

(委員) ソーシャルディスタンスということだと思いますが、客席が約200席空くことになります。もっと増えてほしいと思いますが、いかがでしょうか。

(団体) コロナ禍なので、積極的な集客が難しく、「ぜひ来てほしい」とは言いにくいのが現状です。

(委員) 一般団体への周知はどのようにされますか。

(団体) 前回実施した際は、中高の合唱部に声掛けしました。ただし、若者だけというのも面白くないと思うので、もっと市内の団体も呼んでいきたいと思っています。

(委員) 今回は横山潤子さんがテーマですが、謝礼は横山さんに支払われるのですか。

(団体) そうです。当日、埼玉からお越しいただきます。

(委員) 代表が一人で頑張っているような印象を受けますが、一人で続けていくのは難しいのではないのでしょうか。また、中学生からも参加費を取るのですか。

(団体) 合唱連盟とは直接連絡を取っていませんが、今後ぜひ繋がっていきたいと思います。会費は、払って参加することにも意味があると考えています。

(委員) コロナ禍で来場者が減り、会の運営が困難になると思います。この現状をどのように考えていますか。

(団体) 来客数の全体数は減ると思います。

<プレゼンテーション終了、採点>

⑦【充実編】自主夜間中学 えびなえんぴつの会

事業名称：自主夜間中学 えびなえんぴつの会

申込額：200,000円

事業内容：勉強会／毎週火曜日、マンツーマンの学習会を行う。

出前講座／講師を招き、講演会を実施する。

映画会／教育をテーマにした映画を上映する

<発表団体より審査申込事業についての説明>

<質疑等>

(委員) 昨年の10月に出席講座を実施されましたが、結果はどうか。今までとの変化や、効果はありましたか。

(団体) 勉強会参加者の方に、「自分たちでも来れた、皆で一緒に聴けた」と思ってもらえました。また、補助金をもらって事業をしているとPRできたことで、「市から補助が出ているなら遠慮しないで参加していいんだ」と分かってもらえました。また、音楽を楽しめ、視野が広がりました。

(委員) 映画は、不登校がテーマなのですか。

(団体) 不登校ではないですが、何らかの示唆になるのではないかと思います。学び損なった方、もっと学びたい方、軽い知的障がいの方などに通じるものがあるのではないのでしょうか。また、映画会の後に、参加者と話し合いができればと考えています。

- (委員) 出前講座は5月に予定されていますが、予約制でしょうか。
- (団体) 既にチケットをお手元に届けた方もいますが、当日の受付もOKです。
- (委員) 万が一、中止になった場合の周知方法はどのようなのですか。
- (団体) 予約を頂いている方には、個別に連絡します。
- (委員) 「夜間中学設置の機運が高まっている」とありましたが、何か状況の変化があったのですか。
- (団体) 現在、夜間中学は横浜と川崎にあります。2022年に相模原にも開校することになりました。
ただし、高齢の方は夜に出歩きづらいため、相模原に開校しても団体存続の価値はあると思います。
- (委員) 夜間中学は、外国人の方も入れるのですか。
- (団体) どなたでも受け入れられます。
- (委員) 出前講座について、5月の開催が難しくなった場合は、何か別の案があるのでしょうか。
- (団体) まだ何とも申し上げられません。中止になった場合は、その分の補助金を返還します。
- (委員) 現在、勉強会には何名くらい来られているのですか。
- (団体) 10名くらいです。
- (委員) 出前講座では、えんぴつの会をアピールするものがあると良いと思います。私自身、「えんぴつの会はどこでやっているのか？」と聞かれたことがあります。チラシの中に会のPRを入れるのはいかがでしょうか。
- (団体) 勉強会の開催場所であるビナレッジは、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種会場になっているため、4月から火曜日の開催を予定しております。以前、タウンニュースに載せていただいていたが参加者が増えましたが、2回目以降無料では掲載してもらえません。市の広報に掲載すると増えることもあります。今後、PR方法を考えてみます。

<プレゼンテーション終了、採点>

⑧【自立編】特定非営利活動法人おおきな木

事業名称：参加型音楽活動「ドラムサークル」でつながろう！

申込額：300,000円

事業内容：障害者の音楽療法の一環として、輪になって太鼓類を叩く「ドラムサークル」を実施する。障害のある方もない方も、広く受け入れる。

<発表団体より審査申込事業についての説明>

<質疑等>

(委員) ドラムの耐久年数はどれくらいですか。

(団体) 使い方にもよりますが、10年くらいです。

(委員) 叩く場所は、どこを予定していますか。

(団体) 文化会館など、音が出せる場所を借りて実施する予定です。

(委員) 文化会館は、ホール以外で楽器使用不可だった気がします。

(団体) 和太鼓やスネアドラムは使用不可ですが、107、108などのリハーサル室では可能だったと思います。確認してみます。

(委員) 音楽療法は会員の子どもの対象とのことですが、ドラムサークルは地域の障がい者の方が対象ですか。

(団体) 障がいの有無を問わず、誰でも受け入れます。

(委員) ファシリテーターはどのような方ですか。

(団体) 音楽療法士で、ドラムサークルの資格をお持ちの方です。

(委員) ドラムサークルにはどのような効果がありますか。

(団体) 音楽療法は障がい者に向けて、対象の方に合わせたセッションを行います。知的障がい者や自閉症の方などコミュニケーションが取りづらい方に音楽を使って働きかけることで、社会性を身につけるほか、クローズされた親密な関係を築きます。

一方、ドラムサークルは、一般の方と障がい者の方が一緒に参加することで、互いを理解することができます。参加者全員で楽しい経験をし、その中で仲間作りが出来ればと思います。

(委員) 参加者30名という人数は、適切なのでしょうか。

(団体) 何名でも可能ですが、顔が見えるくらい的人数でやっていきたいと思っています。

(委員) 今回、自立編から申請されていますが、入門編や充実編から申請される考えはありませんか。

- (団体) 団体として、14年間色々な事業をやってきており、入門というよりはそれなりに自立しているという自負があります。対象を地域全体に拡大することで更なる充実化が図れるため、自立編で申請しました。
- (委員) 充実編からの申請にした方が、交付回数と交付金額が増えますが、自立編からでいいのですか。また、民間からの50万円の助成は、今後も貰えるのですか。
- (団体) 貰える年と、貰えない年があります。財団にも事情があり、審査もあるので、必ず貰えるものではありません。また、こちらは団体に対しての補助になります。
- (委員) ドラムサークルの効果は、学術的に示されていますか。
- (団体) 心身の安定を図るのに重要な脳内物質が出るとされています。
- (委員) 効果は実証されているのですか。
- (団体) 講師からそのように伺いました。ただし、「だからやりたい」というわけではなく、目的は他のところにあります。
- (委員) 今後、ドラムサークルにも力を入れていきたいとのことですが、他の事業（音楽療法）とのバランスはどうしていくのですか。
- (団体) 音楽療法とドラムサークルを並行してやっていきたい。
- (委員) 補助金が満額つかなかった場合、どの支出を減らしますか。
- (団体) 団体の事業費と、参加費で賄うようにします。
- (委員) それでは、30万円つかなくても良いということでしょうか。
- (団体) 予算は30万円で作成しており、事業実施に必要な金額なので頂きたいです。

<プレゼンテーション終了、採点>

⑨【自立編】男女平等市民の会・海老名

事業名称：「体罰って躑ですか？」

～児童虐待を減らすために、私たちに出来ること～

申込額：100,000円

事業内容：児童虐待に関する内容の公演を行う。講師は、よこはまチャイルドラインの主宰である徳丸のり子氏。

同時開催で、黒岩県知事と内野市長の対談を実施する。

<発表団体より審査申込事業についての説明>

<質疑等>

(委員) 今年度、講演以外の活動は何かされていきましたか。

(団体) 男女共同参画をテーマに活動しており、子どもたちに格差を植え付けないため学童で紙芝居をしたり、市議にアンケートで意見を頂いたりしました。今後、市への要望などもしていきたいと思っています。

(委員) シンポジウムのゲストは、県知事や市長でないといけませんか。担当者ならより詳しい話ができると思うのですが、いかがでしょうか。

(団体) 児童相談所や警察などから、色々な現状を聞きました。児童相談所は、現状では子どもたちへの体制が不十分なので、改善していきたいとのこと。また、警察では、末端の職員まで児童虐待への理解は深まっていないようでした。

どうすれば現状が良くなるか考えたときに、各部署が努力したとしても、トップが理解し政策に取り組まないと、なかなか進んでいかないと感じました。

また、この3月に、黒岩知事は児童虐待に関する対談に参加される予定でしたが、中止になってしまいました。県のトップがどのような考えをお持ちか伺うのを楽しみにしていたので、非常に残念に思い、自分たちでできないかと考えました。

(委員) 県知事や市長の参加は、実現可能なのでしょうか。まずは制度の担当者に来てもらうなど、実現できることから始めた方が良いでしょう。

(団体) 団体としては、自治体のトップを及びしたいと思っています。小さな団体ですが、他にもこのような団体が色々なところで活動しているというのも、意義のあることだと思います。

(委員) 自立編で申請されていますが、申請は10万円です。講演会、シンポジウムの他に、違う活動も考えてみてはいかがでしょうか。

(団体) 検討しましたが、自分たちとしては、この講演会をメインに活動していきたいと思っています。

(委員) 児童虐待が重要なテーマなのは分かりますが、色々な環境や、教育の問題など、様々な課題があると思います。

(団体) どうしたらいいか、何かできることはないか、と考えた結果、影響力がある人の話を聞くことで、みんなが児童虐待について考える場を作れたら良いと考えました。

(委員) 県知事や市長のオンライン参加は考えられていますか。

(団体) 自分たちの技術的にできないため、考えていません。また、生の声を聞かせていただきたいと思います。

<プレゼンテーション終了、採点>

⑩ 【自立編】子育て応援情報「Laugh!」

事業名称：海老名で子育て×SDGs

子どもと一緒に住み続けたい街を目指し

【EBINA 子育てサポート BOOK 発行】

申込額：278,000円

事業内容：海老名での子育てがしやすくなるような、フリーペーパーを発行する。(子育て支援施設マップ、キッズスペースがあるお店の紹介、先輩ママのコラム等)

<発表団体より審査申込事業についての説明>

<質疑等>

(委員) 自立編から申請されるのですか。

(団体) 4年間活動し、それなりに自立してきていると思います。自分たちが載せたい情報より、ママたちが本当に知りたい情報を載せたいと考えています。

(委員) 「Laugh!」の保存版を作成されるということですか。

(団体) そうです。2年に1回の隔年で発行予定です。

(委員) 幼稚園などの情報を載せる際は、通っている子のお母さんの声と、園の特性を紹介するのですか。

(団体) そうです。園にだけインタビューすると、「良いことばかり言っているのでは？」と思われるため、両方の意見を聞いて、判断しやすい情報を発信したいと考えています。

(委員) 記事の編集は、業者に委託するのですか。

(団体) 自分たちで編集します。私はウェブメディアで10年間勤めていたので、HPの編集を担当しています。冊子のデザインについては、元大手出版社のデザイナーに依頼予定です。

- (委員) 保存版の冊子の大きさやページ数はどれくらいですか。
- (団体) 大きさはA5で、これは「ママのカバンに入るサイズ」と言われています。ページ数は24ページですが、掲載する情報次第で増えるかもしれません。
- (委員) デザイン費の22万円は、団体に所属する方への費用ですか。
- (団体) 外部に委託するデザイナーへの費用です。
- (委員) 手作り感を出して費用を抑えるという考えはありませんか。
- (団体) 検討はしましたが、作成したことに自己満足しても捨てられてしまっただけでは意味がないので、保管してもらえたいものを作りたいと思いました。また、デザイナー自身もママなので、より良い内容になると思います。
- (委員) ネットが浸透し、本を買わないママが増えているのではないかと思います。情報はスマホで手に入る時代ですが、今度作成する冊子は、海老名に特化した内容のものですか。
- (団体) 海老名に特化したものを作成します。インターネットでは、的確に調べられないと知りたい情報が出てこず、また上の方に表示される記事しか見られません。一方、紙の冊子は、手に取り様々な情報を見ることができます。インターネットでは知りたい情報だけ調べたら終わりですが、辞書で言葉を調べたら隣の言葉も目に入るように、紙なら隣の情報も目に入ります。
- (委員) 雑誌を見る方は減少傾向にあり、近年、タウン誌の統合もありました。その中で、フリーペーパーを発行されるのですか。
- (団体) フリーペーパーは特殊で、独自の進化を遂げています。徐々に需要が増えていきます(特にマイノリティの分野)。

<プレゼンテーション終了、採点>

⑪【自立編】ほっとフェスタ実行委員会

事業名称：「ほっとフェスタ2021」

申込額：300,000円

事業内容：各種団体が参加し、来場者に対して暮らしを補う施設やサービスなどのご案内、生活ニーズの要求や相談の場を提供する。

※ プレゼンテーションを欠席した。

(3) 交付団体の決定及び交付金額の決定

- ① まなピタネット・・・・・・・・・・100,000 円
- ② えびなメサイアの会・・・・・・・・100,000 円
- ③ えびなユース合唱プロジェクト・・・・100,000 円
- ④ 自主夜間中学 えびなえんぴつの会・・・・200,000 円
- ⑤ 特定非営利活動法人おおきな木・・・・300,000 円
- ⑥ 男女平等市民の会・海老名・・・・・・・・100,000 円
- ⑦ 子育て応援情報「Laugh!」・・・・・・・・278,000 円

合計 1,178,000 円

(4) 令和2年度交付団体における事業内容の変更について

がんサロン Petit Salon&Community Mili Mana から、おしゃべり会及び講演会をオンライン開催したい旨連絡があり、委員会に諮ったところ、承認された。

4 今後の予定

答申：令和3年3月19日（金）午前11時から 海老名市役所3階市長応接室

5 閉会（進行：事務局）